

JCB と韓国の GLN、 GLN が提供する決済ネットワークの「Smart Code」 対応について合意 ～複数の海外コード決済事業者が Smart Code 加盟店で利用可能に～

株式会社ジェーシービー(本社:東京都港区、代表取締役兼執行役員社長:二重 孝好、以下:JCB)は、GLN International Inc.(本社:韓国 代表取締役 Kim Kyung Ho、以下 GLN)が提供するグローバル決済ネットワークの「Smart Code」対応について合意しました。これにより、複数の海外コード決済事業者が Smart Code 加盟店で利用可能となります。

2023 年度中を目標に、GLN、KEB ハナ銀行、KB 国民銀行の韓国コード決済事業者(※1)の取り扱いを開始します。

Smart Code における海外のコード決済事業者対応はタイのカシコン銀行に続き、2 例目の案件です。



GLNとの協業内容

2023 年に入り、インバウンド渡航が急速に回復するなか、アジア地域からの渡航者が、同年 1～10 月累計で約 8 割に上る状況です(※2)。アジア地域のコード決済をインバウンド消費へ取り込むニーズも高まりつつありますが、事業者ごとにコード決済の仕様も異なるため、加盟店様においてシステム・オペレーション面で導入負荷がありました。

このような状況への対応として、JCB は GLN と協業し、同社の決済ネットワークが Smart Code 対応することで、海外のコード決済事業者が日本の Smart Code 加盟店で利用できるようにします。

Smart Code を導入いただいている加盟店様は、追加の契約やシステム・オペレーション対応が必要なく、海外のコード決済事業者の取り扱いが可能となります。

まず、2023 年度中を目標に、GLN、KEB ハナ銀行、KB 国民銀行の韓国コード決済事業者(※1)の取り扱いを開始します。

韓国は、2023 年 1 月～10 月の日本への渡航者が 5,525,900 人(※2)と地域別最多であり、インバウンド消費の取込が期待できます。今後、さらなる海外コード事業者も順次参加予定です。



※1 GLN のグローバル決済ネットワークを利用する事業者(予定含む)。順次拡大予定。

コード決済事業者	Payment 名称	国
GLN International Inc	GLN	韓国
	Toss	
KEB ハナ銀行	Hana1Q、Hana Money	
KB 国民銀行	KB Star Banking	

※2 日本政府観光局(JNTO) 訪日外客数(2023 年 10 月推計値)

Smart Codeとは

JCBがコード決済事業者(以下、事業者)と店舗をつなぐ決済情報処理センターの提供や加盟店契約の一本化を行い、事業者や店舗の負荷軽減、また消費者にとって安全・安心な決済を実現する決済スキームです。

<事業者側の対応メリット>

- ・各店舗との契約締結やシステム開発無しに、全 Smart Code 加盟店でのコード決済の取り扱いが可能に

<店舗側の取り扱いメリット>

- ・Smart Code に対応する全コード決済サービスの取り扱いが可能に
(対応事業者が増えた場合も、店舗側での端末のシステム改修や煩雑な手続きをせず、新たなコード決済の取り扱いが可能)
- ・コード決済事業者と店舗間の加盟店契約締結や決済処理、精算を JCB が一本化
- ・海外のコード決済を取り扱い開始する際に必要なシステム対応負荷を軽減

Smart Code の詳細は[こちら](#)をご覧ください。

JCB は、「おもてなしの心」「きめ細かな心づかい」でお客様一人ひとりのご期待に応えていきます。そして「便利だ」「頼れる」「持っていてよかった」と思っていただけ、お客様にとっての世界にひとつをめざし続けます。

以上

<報道関係者からの問い合わせ先>
 株式会社ジェーシービー 広報部 広報グループ 高田・中島
 MAIL: jcb-pr@info.jcb.co.jp TEL: 03-5778-8353